

期 日	講 師	演 題	参加数
12/2	県立歴史館学芸員 滝澤 正幸先生	信州の美術の流れと東山魁夷画伯	68名

**よ** 平成19年

期 日	講 師	演 題	参加数
1/13		総 会	94名
2/3	上田市立博物館 元館長 川上 元先生	上田地方の渡来系文化	103名
3/3	長野県上小地方事務所 元所長 常田 軍三先生	風林火山ゆかりの地 勘助の虚像と実像	118名
4/7	自然保護団体やまんばの会 代表 手塚 正道先生	塩田平の謎と不思議	90名
5/10 ~11		研修旅行 本年より旅行月に例会は行わない	39名
6/2	本会会員 木下 文雄先生	古代建築技術の革命 —仏教伝来と飛鳥寺建立—	70名
7/7	「旅」写真家 中川 隆先生	「絆」夫婦で30年間地球冒険13周半の旅	73名
8/4	長野県地名研究所 主宰 滝澤 主税先生	貝原益軒養生訓物語 人生は70歳から	65名
9/1	山本鼎記念館囑託 前神川小学校 校長 山本 國信先生	野鳥からみる日本文化 —小鳥5千態の中から—	61名
10/6	柳町史編纂委員長 本会会員 石森 秀先生	北国街道上田宿 —柳町の歴史散歩—	78名
11/4	前東部中学校 校長 堀内 泰先生	真田昌幸親子と二度の上田合戦	80名
12/1	元東部町教育長 東信史学会会 長 本会会員 長岡 克衛先生	習俗「位牌分け」とその周辺 —靈魂の行方を追って—	67名

**よ** 平成20年

期 日	講 師	演 題	参加数
1/12		総 会	96名
2/2	いずみ囲碁ジャパン 社長 内久根 孝一先生	定年起業で生涯現役 —上田の小・中学校に囲碁を—	106名
3/1	長野県文化財保護 指導員 浅野井 担先生	勇将村上義清とその前後	106名
4/5	元上田市誌編纂委員 龍野 敬一郎先生	江戸期における庶民の旅 上田地域におけるお伊勢参り	86名
5/11 ~12		研修旅行	36名

期 日	講 師	演 題	参加数
6/7	信濃国分寺資料館 館長 倉澤 正幸先生	信濃国分寺・善光寺の古代瓦	72名
7/5	東京上田会副会長 村田 寛先生	外から見た上田への思い	82名
8/2	米熊・慎蔵・竜馬会会長 本会会員 島 喜治先生	庶民文化に学ぶ —寺子屋教育が生んだ社会—	65名
9/6	県立歴史館文献史料課 課長 児玉 卓文先生	信濃における赤報隊の光と陰	79名
10/4	元県文化課専門主事 本会会員 岩佐 今朝人先生	縄文時代研究あれこれ	61名
11/1	県立歴史館 主査学芸員 滝澤 正幸先生	信州の歴史と工芸文化財 —金属工芸を中心として—	73名
12/6	八十二文化財団歴史講座 講師 尾崎 行也先生	上田城下町の小路について	93名

**よ** 平成21年

期 日	講 師	演 題	参加数
1/10		総 会	84名
2/7	行政書士 本会会員 久保田 怜男先生	松平忠厚とアメリカ中西部開拓	94名
3/7	上田市ことぶき大学院卒 理系 博士 本会会員 丸山 勉先生	地球再生のための温暖化対策 —低炭素社会に向けて—	83名
4/4	元信越放送記者 香山 裕先生	神川の底力	85名
5/10 ~11		研修旅行	37名
6/6	国道18号上田坂城バイパス半 過地区対策委員長 本会会員 石井 征夫先生	国道上田坂城バイパスと半過トンネルに ついて	74名
7/4	前週刊上田編集長 深町 稔先生	メディアの眼と地域	66名
8/1	ヤマンバの会 事務局長 村山 隆先生	地域から環境・平和を考える —一本の老松「切り株」の問いかけたもの	55名
9/5	県立歴史館元課長 阿部 勇先生	上田は信州の横浜であった —幕末明治期上田の生糸流通—	77名
10/3	東信史学会 編集委員長 堀内 泰先生	明治2年上田藩世直し騒動「チャラ金騒 動」	84名
11/7	和田龍酒店社長 本会会長 和田 智晴先生	酒の話 あれこれ	72名
12/5	日本腹話術師協会 理事 滝澤 博文先生	腹話術で世界の舞台へ —エンターテイナ ーとして腹話術で笑いと感動の世界へ—	76名

**よ** 平成22年

期 日	講 師	演 題	参加数
1/9		総 会	91名
2/6	蚕都プロジェクト会員 本会会員 清水 たか子先生	たね屋 —清水金左衛門はるかなる旅路—	58名
3/6	坂城町鉄の展示館 学芸員 宮下 修先生	板倉氏坂木藩について	78名
4/3	共立産婦人科医院院長 医学博士 甲田 時夫先生	傘寿（80歳）の仲間達 —健康度—	91名
5/9 ~10		研修旅行	42名
6/5	清蘭堂 社長 小林 清英先生	善光寺三門の修復を手がけて	79名
7/3	島木赤彦の妻井川静子の研究者 関 幸子先生	長久保宿と飯盛り女について	85名
8/7	日本ペンクラブ（N） 会員 依田 武勝先生	真田幸隆と相木市兵衛について	74名
9/4	上田市文化財保護審議会 会長 桜井 松夫先生	安楽寺三重塔建立の謎を追う	85名
10/2	近代音楽史研究家 北條 彰一先生	北信濃に花開いた多彩な音楽文化 —松井須磨子と中山晋平—	78名
11/6	元上田市誌執筆編纂委員 横沢 瑛先生	弱き者の友たれ監獄制度改良と方面委員 制度の創設者 小河滋次郎	58名
12/4	元上田市立博物館長 本会会員 寺島 隆史先生	真田昌幸の動静の再考 武田氏滅亡から第一次上田合戦まで	82名

**よ** 平成23年

期 日	講 師	演 題	参加数
1/8		総 会	89名
2/5	本会会員 木下 文雄先生	北方領土を考える	78名
3/5	長野県立歴史館 専門主事 黒岩 龍也先生	江戸幕府二代将軍秀忠の正室 お江の生涯	103名
4/2	小諸市立藤村記念館 小諸義塾 記念館 館長 柳澤 恵二先生	小諸時代の藤村について	108名
5/9 ~10		東日本大震災で研修旅行中止	
6/4	川西郷土研究会 会長 小山 和宏先生	東山道沿い川西方面の古代・中世の名跡 を学ぶ	83名
7/2	作家 片桐 京介先生	「赤松小三郎物語」をめぐる	79名

期 日	講 師	演 題	参加数
8/6	東信史学会 会長 本会会員 長岡 克衛先生	万葉調歌人「食人窟」の小林泉を語る	66名
9/3	池波正太郎真田太平記館 前館長 土屋 郁子先生	久米正夫 父の死について	88名
10/1	政策研究大学院客員教授 工学博士 丸山 瑛一先生	上田城と丸山平八郎	92名
11/5	新上田自由大学歴史学教室 理事長 宮下 知茂先生	明治の村誌からみた 海野宿	66名
12/3	佐賀大学地域学歴史 文化研究センター 教授 青木 歳幸先生	「上田藩物語」に見る庶民	87名

 平成24年

期 日	講 師	演 題	参加数
1/14		総 会	84名
2/4	アンティークストックング収 集研究家 錫田 章先生	「明治初期の上田蚕種紙が南フランスに現 存」の意味するもの	81名
3/3	山極勝三郎博士顕彰会 幹事 神田 愛子先生	まぼろしのノーベル賞「山極勝三郎」を 書いて	88名
4/7	上田小県近現代史研究会 事務局長 新津 新生先生	海野町・原町 ビックリ歴史散歩	99名
5/10 ~11		研修旅行	36名
6/2	佐野美術館 館長 渡邊 妙子先生	名刀正宗と利刀村正 —鉄の文化と日本人の心—	87名
7/7	作家・炭焼き 鶴岡 一生先生	日本人を生きる —武石の里山から—	66名
8/4	上田民俗研究会 幹事 益子 輝之先生	信濃国分寺の風水	65名
9/1	立科小学校教諭 児平 美和先生	正木不如丘文学への誘い	69名
10/6	本会会員 木下 文雄先生	古代建築のよもやま話	57名
11/3	本会会員 依田 武先生	大輪寺に眠る松平家ゆかりの人びと	60名
12/1	時代考証家 山田 順子先生	時代劇から見た真田氏の魅力	83名

**よ** 平成25年

期 日	講 師	演 題	参加数
1/12		総 会	90名
2/2	御穂須々美神社宮司 上田第一中学校校長 甲田 圭吾先生	わかりやすい神社神道 —太郎山神社と山岳信仰—	99名
3/2	手打百藝おお西店主 大西 利光先生	信州更科そばに魅せられて上田での28年	82名
4/6	本会会員 滝澤 良忠先生	上田藩立「明倫堂」の教育	82名
5/9 ~10		研修旅行	37名
6/1	信濃国分寺資料館 学芸員 児玉 卓文先生	丸山清俊と「長野県町村誌」	70名
7/6	上田腎臓クリニック院長 医学博士 塚田 修先生	医師としての看取り人の思い	74名
8/3	信州上田医療センター 院長 森 哲夫先生	信州上田医療センターの現状について —今後のがん診療体制—	66名
9/7	(株)小布施堂 代表取締役 市村 次夫先生	歴史がつなぐ現代 —小布施の市村家と上田—	59名
10/5	浄土真宗本願寺派浄楽寺 住職 滋野 眞先生 教育委員会文化振興課 総合主査 中澤 徳士先生 山極勝三郎博士顕彰会 代表幹事 岡崎 光雄先生	山極勝三郎の生家である「山本家」菩提寺住職として 山極勝三郎生家 茶室調査報告につて 山極勝三郎博士生誕150周年	72名
11/2	前国立民俗博物館館長 東大名誉教授 宮地 正人先生	赤松小三郎と上田藩	77名
12/7	上田・東御・小県地域史連絡協議会 会長 小平 千文先生	上田郷友会月報あれこれ	63名

**よ** 平成26年


期 日	講 師	演 題	参加数
1/11		総 会	85名
2/1	郷土史家 尾崎 行也先生 対談 浦辺 信子氏 (松平家)	松平氏の時代を顧みる	118名
3/1	御穂須々美神社宮司 第一中学校校長 甲田 圭吾先生	古事記より神話を読み解く —神々の系譜と神社—	70名
4/5	教育・食育アドバイザー 大塚 貢先生	人間力を高める食 人間を減ぼす食	79名
5/8 ~9		研修旅行	30名

期 日	講 師	演 題	参加数
6/5	愛知淑徳大学教授 真田 幸光先生	混沌の世界情勢の中で日本は如何に生きるか	87名
7/5	ヴァイオリン製作者 中澤 宗幸先生 ヴァイオリニスト 中澤 きみ子先生	ヴァイオリンと上田と震災復興支援 —中澤夫婦が語る— 津波ヴァイオリンの演奏	103名
8/2	元通商産業省主任研究官 本会会員 茂木 一雄先生	太平洋戦争の敗因をさぐる —人事・補給・情報の軽視—	86名
9/2	仙台真田家初代守信（幸村公次男より）13代 真田 徹先生	関ヶ原合戦前後の真田氏幸村の子女達	116名
10/4	真田歴史研究家 常田 軍三先生	NHK大河ドラマ「真田丸」放映を前にして	70名
11/4	本会会員 依田 武先生	真田昌輝・幸村と福井藩松平氏について	64名
12/4	上田民俗研究会 幹事 益子 輝之先生	まちがいだらけの郷土史	75名

**よ** 平成27年

期 日	講 師	演 題	参加数
1/10		総 会	90名
2/7	歴史の里再生の会代表 本会会員 宮島武義先生	「真田の強さは鉄にあり」	123名
3/7	中居屋重兵衛顕彰会 名誉顧問 安齋 洋信先生	中居屋重兵衛の生き方	100名
4/4	上田歴史研究会 会長 阿部 勇先生	幕末の上田とヨーロッパ —上田の蚕種が培ったヨーロッパ絹文化—	83名



 研修旅行 記録

年・月・日	目的地	宿泊地	研修事項	参加数
平成7年 5/18～19	駒ヶ根市 蔵沢寺	松川温泉 清流荘	田中亭山の足跡を追って 光前寺 飯島陣屋 海外協力隊	35名
平成8年 5/14～15	会津 喜多方	東山温泉 会津 東山閣キャニオン	蔵の街喜多方 野口記念館 歴史の郷会津	34名
平成9年 5/11～12	城ヶ島 久里浜	油壺 三浦半島 ホテル観潮荘	開国の歴史の足跡を訪ねて 江戸博物館 麻布の善福寺	43名
平成10年 5/10～11	水戸 周辺	大洗シーサイドホ テル	大河ドラマ 徳川慶喜 光圀 弘道館 西山荘 瑞龍寺	32名
平成11年 5/16～17	下田港街 葦山反射炉	下田黒船ホテル	開国シリーズ 了仙寺 松平忠固 ベリー	36名
平成12年 5/14～15	静岡 岡崎	西浦温泉 ホテル末広	大河ドラマ 徳川三代葵博 大樹寺 浅間神社 丸子とろろ	31名
平成13年 5/20～21	鎌倉江の島 姉妹都市	片瀬 紀伊國屋	大河ドラマ 北条時宗 大仏 建長寺 八幡宮 他	35名
平成14年 5/19～20	金沢 加賀百万石博	和倉温泉 宿守屋寿苑	大河ドラマ 利家とまつ 兼六園 高岡 瑞龍寺	40名
平成15年 5/11～12	身延山 沼津御用邸	土肥温泉 桂川シーサイド	三島楽寿園 柿田川湧水 忍野八海 身延山	39名
平成16年 6/1～2	近江路八幡 木之本	長浜琵琶湖 ロイヤルホテル	八幡の豪商館 安土城跡 黒壁街 木之本観音の里	37名
平成17年 4/29～30	京都 金戒光明寺	聖護院 御殿荘	赤松小三郎墓 金戒光明寺 妙心寺 大法院 真田信之系の 墓 佐久間象山墓	35名
平成18年 5/14～15	岐阜城 掛川城	館山寺温泉 エンパイア	大河ドラマ 功名が辻 一豊と妻	36名
平成19年 5/13～14	風林火山 信玄 勘助	積翠寺温泉	甲斐ゆかりの地めぐり 平山郁夫シルクロード美術館	39名
平成20年 5/11～12	小田原城 徳川家康公	美保の松原 美保園ホテル	駿府城 浅間神社 大雄山最乗寺	36名
平成21年 5/10～11	直江兼統の足跡 南魚沼	小野川温泉 登府屋旅館	米澤市内めぐり 上杉廟所 天地人 雲洞庵	37名
平成22年 5/9～10	龍馬の京都 遷都奈良1300年	ホテル平安の森京 都	龍馬展 霊山歴史館 維新の道 寺田屋 大遣唐使展 奈良国立博物館	42名
平成23年 5/9～10	現代に開けた都 幕末の江戸を偲ぶ	水月ホテル 鷗外 荘 東日本大震災	浅草寺 隅田川船下り 日本銀 行本店資料館 皇居特別参観 増上寺 六義園 東京役員と交 流昼食会	

※東日本大震災3月11日発生 中止

年・月・日	目的地	宿泊地	研修事項	参加数
平成24年 5/10～11	上記 前年通り実施			36名
平成25年 5/9～10	八重の桜故郷 会津地方を尋ねて	母畑温泉 八幡屋	会津日新館 鶴ヶ城 御薬園 三春デコ屋敷 新撰組館 郡山久米正夫記念館	37名
平成26年 5/8～9	関ヶ原合戦場と 徳川美術館	西浦温泉 末広	関ヶ原合戦場 千代保稲荷神社 西尾城歴史館公園 徳川美術館 庭園	30名
(平成27年) 5/13～14	(富岡製糸場) 沼田・長岡	(水上温泉) 水上館	募集定員満たせず中止いたしました。	

